

2022年10月25日

各 位

会 社 名 株式会社カヤック  
代 表 者 名 代表取締役 CEO 柳澤 大輔  
(コード番号 3904 東証グロース)  
問 合 せ 先 執行役員 管理本部長 柴田 史郎  
電 話 番 号 0467-61-3399

## 連結子会社 ウェルプレイド・ライゼスト株式会社の 上場承認に関するお知らせ

本日、株式会社東京証券取引所より、当社の連結子会社であるウェルプレイド・ライゼスト株式会社（以下、「ウェルプレイド・ライゼスト」）の東京証券取引所グロース市場への新規上場が承認されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. ウェルプレイド・ライゼストの上場について

##### (1) 当社グループにおけるウェルプレイド・ライゼストの位置づけ

当社は創業以来、「つくる人を増やす」という経営理念のもと、ユーザーに驚きや感動を与えるような様々なサービス及びコンテンツを生み出してまいりました。近年においてはeスポーツ領域を重点分野の一つと捉え、積極的なM&A及び投資活動を進めております。

一方ウェルプレイド・ライゼストは、eスポーツに関するあらゆるジャンルのイベントや大会の企画・運営、映像制作・配信を行ってきたウェルプレイドと、最先端の放送技術を駆使したeスポーツの番組制作ならびに放送、大会・リーグ運営、プロモーションを行ってきたライゼストが2021年2月に合併し誕生したeスポーツの総合商社です。「eスポーツの力を信じ、価値を創造し、世界を変えていく。」をミッションに、新たな事業機会や展開領域と継続した成長の実現や、圧倒的なプレゼンスを確保することで、業界のさらなる発展に取り組んでおります。

##### (2) 上場の目的

ウェルプレイド・ライゼストはeスポーツのリーディングカンパニーとして、eスポーツの市場及び文化をつかっていきたいと考えており、eスポーツ専門の会社としての上場という一歩を大切に考えています。また、上場することに伴い、社会的な信用・知名度の向上（ブランド力の向上）、優秀な人材の確保、資金調達手段の多様化及びガバナンス体制の強化により事業成長が加速すると考えており、結果として、当社グループの企業価値向上につながると判断しております。

### (3) ウェルプレイド・ライゼストの株式保有方針について

本上場に伴う新株式発行により、当社の株式所有割合は低下し、57.8%になる予定です。当社はeスポーツ領域を重点分野の一つと捉えているため、連結グループ会社として維持していく予定ですが、当社としては今後より一層ウェルプレイド・ライゼストの独立性を尊重し、自律的な経営を支持してまいります。また、今後、グロース市場で求められる流通株式比率のために必要があれば、当社からの株式の売出しを含む方法を検討して充足を図る方針です。

## 2. 連結子会社の概要

(1) 名称	ウェルプレイド・ライゼスト株式会社
(2) 所在地	東京都新宿区大京町 22-1 グランファースト新宿御苑 6 階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 谷田 優也
(4) 事業内容	e スポーツ事業
(5) 資本金	38,500 千円 (2022 年 7 月現在)
(6) 設立年月日	2015 年 11 月 19 日
(7) 従業員数	62 名 (2022 年 9 月 30 日現在)

## 3. 上場に伴う株式売り出し及び募集株式発行に関する概要

(1) 公募による募集株式の発行	200,000 株
(2) 引受人の買取引受による株主の売出し	231,500 株
(3) オーバーアロットメントによる株式売出し	64,700 株 (上限)

## 4. 当社の所有株式数及び所有割合

(1) 現在の所有株式数	1,560,000 株 (所有割合 62.4%、発行済株式数 2,500,000 株)
(2) 上場に伴う新株発行後の所有株式数	1,560,000 株 (所有割合 57.8%、予定発行済株式数 2,700,000 株)

※発行済株式数及び予定発行済株式数には、新株予約権による潜在株式数 (148,200 株) は、含めておりません。

## 5. 当社における子会社上場の方針

現時点において、ウェルプレイド・ライゼスト以外の親子上場の予定はありません。ウェルプレイド・ライゼストにおきましては、「1. (2) 上場の目的」に記載のとおり、上場の必要性があると判断し上場を選択いたしました。なお、上場により当社グループの企業価値向上に資すると判断した場合は、今後も親子上場を選択する方針です。

## 6. 今後の見通し

本上場後も連結子会社を維持するため、本件による当社連結業績に与える影響は軽微となります。

以 上